

別記様式（第5条関係）

会 議 録

会議の名称		令和6年度第1回福津市都市計画審議会	
開催日時		令和6年10月21日（月）10時00分～	
開催場所		福津市役所 別館1階 大ホール	
委員名	出席	第1号委員	有馬隆文、松野尾仁美、寺町賢一、横山弘道、田畑博規、井上重信
		第2号委員	中村清隆、福井崇郎、尾島武弘
		第3号委員	中野進（代理人・香月肇光）
		第4号委員	山口尚志、福永善秀
	欠席		
所管課職員職氏名		（都市整備部長）長野健二 （都市計画課）安永紳一郎、福原雄貴、三船浩史 （教育総務課）千原幸登、平知英、角雄太郎	
会 議	議 題 （内 容）	1. 会長あいさつ 2. 議案第53号 津屋崎都市計画高度地区内の建築等の許可について 3. その他	
	公開・非公開の別	☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開	
	非公開の理由		
	傍聴者の数	0人	
	資料の名称	・次第 ・議案第53号資料	
会議録の作成方針		☐ 録音テープを使用した全文記録	
		☒ 録音テープを使用した要点記録	
		☐ 要点記録	
		記録内容の確認方法	
その他の必要事項			

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）	
○会長あいさつ	
○審議会成立宣言 委員 12 名中 12 名の出席により成立。	
○会議録の確認方法 録音機器を用いて要点筆記したものを松野尾委員、田畑委員が確認、署名。	
○会議の公開の了承 公開。傍聴者なし。	
○審議事項 議案第 53 号 津屋崎都市計画高度地区内の建築等の許可について	
事務局及び株式会社あい設計より内容を説明	
<質疑>	
有馬会長	前回の説明の際に山口委員より通学路の安全性に関する質疑があったが、それに関しての説明はできるか。
事務局	現在検討中。物理的に拡幅は難しいため、安全性、視認性を高めるため路肩を塗装したり、ポールを建てたりすることになると思う。また、学校部局と道路部局で通学路交通安全プログラムを定例で実施している。危ない箇所を抽出し、できる範囲で対応するようにしている。
有馬会長	決まったらぜひご報告を。山口委員、今の説明で問題ないか。
山口委員	問題ない。
寺町委員	今回の資料に 12 m 高度地区に該当することがわかる資料がないため、次回以降は準備してほしい。
事務局	承知した。
山口委員	大雨の際に溢水しやすくなるということがニュースにもなっていたが、周辺への影響はどうなっているのか。
事務局	千年に一度の規模の大雨にまで対応するものではないし、国もそのレベルでのハード整備を求めている。そういうケースは、避難所にするなどソフト面での対応となる。周辺地域にもそのように説明している。
福永委員	この学校は避難場所としても機能するのか。
事務局	今後、防災部局との協議になるが、避難所となった場合、まずは体育館、そこで足りなくなった場合に教室等を開放することになると想定している。
福永委員	津波の際にも対応できるのか。
事務局	想定されている津波よりも高く設計しているので、校地内に避難すれば問題ない。また、階段が屋内外にあるので垂直避難も可能。

福永委員 あくまで一つの提案として、情報教育のスペースをしっかりと確保してほしい。

山口委員 体育館を避難所として利用するとのことだが、空調は設置するのか。
事務局 今のところ設置しないが、設置できるスペースは設けると聞いている。

＜採決＞

全員賛成により可決。

○その他

山口委員 次回の審議会はいつになっているのか。

事務局 今年度予定されている案件がないため、新たな事案が生じない限り今年度の開催はない。

松野尾委員 次回以降は、設計概要書を添付して、建築基準法に対してどこまで適合しているかわかるようにして欲しい。

事務局 承知した。